

授業概要

日本語の文法の特色について、学校文法から振り返っていき、おもに現代語を対象として、日本語教育文法、若者言葉など、さまざまな観点から講義する。日本語の文法を捉える観点・方法に関する基礎的な技能を学ぶ。そこから、受講者とともに考えながら、日本語文法の諸相を詳らかに解き明かしていく。

授業計画

第1回	ガイダンス（日本語文法とは？）
第2回	日本語の音と形
第3回	日本語の品詞・活用
第4回	格助詞・使役・受身
第5回	テンス・アスペクト
第6回	条件文
第7回	モダリティ
第8回	連体修飾と連用修飾
第9回	授受表現
第10回	敬語
第11回	日本語の変化と多様性
第12回	若者言葉と文法
第13回	ことばの位相差
第14回	役割語と文法
第15回	まとめ
第16回	レポート提出

到達目標

1. 日本語の文法に関する基礎的な知識を習得し、その特色が十分に理解できる。
2. 日本語を文法の観点から、考察し、説明することができる。

履修上の注意

遅刻・欠席はしないように。
毎回リアクションペーパーを提出してもらう。

予習復習

その日のテキストの該当箇所を予め読んでおく。
配布されたプリントを読み返す。

評価方法

リアクションペーパー・レポート課題などの課題（50パーセント）、その他受講態度等（50パーセント）で評価する

テキスト

・教科書名：『やさしい日本語のしくみ 改訂版』
・著者名：庵功雄・日高水穂・前田直子・山田敏弘・大和シゲミ
・出版社名：くろしお出版
・出版年（ISBN）：2020年（978-4-87424-830-0）
その他にも授業資料も配布する。参考文献は教場で適宜紹介する。